

まほろば 秦野 通信

令和元年11月29日

タイトル	美味しさは日本一の名水とモーツァルトの調べから 秦野の地酒 新酒の仕込みのシーズン真っ只中
When (いつ)	12月4日(水曜日) 午後1時半～ ※上記の日程以外で取材を希望される際は日程の調整をしますので広報広聴課にご連絡ください。
Where (どこで)	<small>かねい</small> 金井酒造店(堀山下182-1)
Who (だれが)	自社社氏
	<p>市内に1軒残る酒造会社・金井酒造店で新酒の仕込み作業がシーズンを迎えています。</p> <p>金井酒造店では、酒蔵内にモーツァルトの曲を流し、麹菌に刺激を与えるという独自の製法で酒造りを行っています。モーツァルトを聞かせることによって刺激を受けた麹菌が「角の取れたまろやかな味」を造り出します。</p> <p>季節の風物詩的な催しですので、ぜひ取材にお越しく下さい。</p>
その他	同酒店で販売している「白笹鼓」は、平成30年度東京国税局酒類鑑評会の清酒爛酒部門、清酒純米吟醸部門で優等賞を受賞し、高い評価を受けています。
問い合わせ	広報広聴課広報戦略担当 担当：原 電話0463(82)5117